

細き流れも大河となる ～パソコンとのかかわり～

23期 堂本敦子 (旧姓 柿本)
どうもとあつこ

七十三歳、ただのおばちゃんです。

北野時代三年の進路選択で苦手な文科系を避け、理数系に進まざるを得なかった事が今に繋がっているのだと…

三十歳位でパートに出た職場が某スポーツ企業の水着専属下請けでした。

十年後には、メーカーとの受注や出来高報告をMS-DOS時代で、真っ黒のモニターに白の英語と数字だけの画面で訳も分からないまま操作していたものです。エラーメッセージに「何が言いたい!!」と、何度怒った事か…

我が家でも、手作りしてもらったPCからWindowsにと、何だかんだと自問自答しながら段々とパソコンにハマっていく自分がありました。

そのころ、仕事でアパレルCAD(島精機製・パターンメイキングからグレーディング、マーキング可)担当、このCADはパソコンを併用していて、オリンピック選手の水着も手掛けたりこの上ない楽しい仕事でした。彼らをテレビで目にしたときは感激でした。また、子供服メーカーの可愛い仕事も。

定年+αで退職後、区民センターでシニア向けのパソコン教室の先生から依頼を受け私に出来る事なのか心配したのですが「やってみてからの事で…」と言われ、そこから今に至っています。8年位になります。今の生徒さんは、次期シニア群、現シニア群 計10名です。彼らはずっと来ていただいています。年末の忘年会で、専門学校にも行ってない私が思う事の一つで「私も73歳になり、皆さんに勉強を教えるなんてしていいのか?」と、問うと「どこまでもついていきますので見捨てないで」と(涙) もう一つ思う事にパソコンに不都合が出たとき「何もしていないのに…」との言葉がよく出ます。何かしてそうなったのよ(笑) しんどいですが楽しいです。

教室でのパソコンは持ち込みです。パソコンを購入した時期でバージョンが違います。

Microsoft社からの無償アップデートでバージョンが上がりWindows部分は全員がWindows10に揃いました。Microsoft社からは「これ以上のバージョンは製造しない」と宣言され年2回の大きなアップロードが来ます。ここで、Officeも全員同じにしようとOffice2016を購入したのです。以前はCDでインストールするので楽だったのですが、電気屋さんでパッケージ版Office2016カードを購入、インターネットでMicrosoftにアクセス、書かれているコード入力や、諸々の設定をしながらインストールするのですが、とにかく初めての事で、ここにたどり着くまでの操作が大変でした。

今は、全員がWindows10・Office2016で頑張っています。

亡くなった母が「昼の高校にやれなくて…」が口癖でした。「今の幸せがあるのはあの学校(北野の夜学)に行ったからよ」が私の返事でした。先生方にも友達にも感謝です。

細き流れも大河となる <小さな努力が積もって大きくなる 努力はみのる>

